

68 港湾におけるヒアリの調査・防除の実施状況報告（第2報）

<国土交通省同時発表>

平成 29 年 9 月 5 日（火）
環境省自然環境局
野生生物課外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室長 曾宮 和夫
室長補佐 大澤 隆文
担当 鎌田 憲太郎

環境省及び国土交通省では、中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾における調査を、8 月より順次実施しています。このうち各港湾における初回の調査が、名古屋港を除き終了しました。これまでのところ、当該調査によって、広島港及び清水港からヒアリの発見が報告されたところです。

1. 調査の目的

ヒアリについては、6 月 9 日に兵庫県尼崎市で初確認されて以降、現在までに 15 事例が報告されています。ヒアリの侵入状況をモニタリングするため、中国、台湾、フィリピン、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランド、北米、カリブ、中米、南米からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾（別紙参照）を対象として、調査を実施しています。

2. 調査の概要

初回の調査として、専門業者による目視調査及びモニタリングトラップ（粘着トラップ等）の設置による調査を行い、さらに、港湾管理者等による目視調査及びトラップ等の設置による調査を 2 回実施します（ただし、粘着トラップ等の解析は全て専門業者が実施します）。中国等からの輸入コンテナ貨物量が多い港湾（神戸港、名古屋港、大阪港、東京港、横浜港、博多港、北九州港）については、トラップの数を増やす等の重点的な調査を行います。また、調査においてヒアリが発見された場合には、殺虫処分を行う等の緊急的な防除を実施します。

3. 初回調査の実施状況

初回の調査は、8月中に以下のとおり実施しました（9月4日現在）。各港湾における初回の調査が名古屋港を除き終了し、これまでのところ、広島港及び清水港からヒアリの発見が報告されました。

調査地	トラップ設置	トラップ回収	結果
北海道 室蘭港	8/18 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
北海道 苫小牧港	8/18 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
北海道 石狩湾新港	8/18 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
北海道 函館港	8/21 に 100 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
北海道 小樽港	8/18 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
北海道 釧路港	8/14 に 100 個設置	8/17 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
青森県 八戸港	8/21 に 200 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
岩手県 大船渡港	8/22 に 100 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
岩手県 釜石港	8/21 に 50 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
宮城県 仙台塩釜港	8/20 に 200 個設置	8/23 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
秋田県 秋田港	8/28 に 200 個設置	8/31 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山形県 酒田港	8/22 に 150 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
福島県 小名浜港	8/18 に 200 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
茨城県 茨城港	8/18 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
茨城県 鹿島港	8/18 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
千葉県 千葉港	8/21 に 200 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
東京都 東京港	8/10 に 500 個設置	8/14 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
神奈川県 横浜港	8/2 に 30 個設置 8/18 に 470 個設置	8/5、21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
神奈川県 川崎港	8/15 に 200 個設置	8/18 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
新潟県 新潟港	8/16 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
新潟県 直江津港	8/21 に 200 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
富山県 伏木富山港	8/19 に 200 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
石川県 金沢港	8/19 に 200 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
福井県 敦賀港	8/17 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし

静岡県 清水港	8/18 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリを確認
静岡県 御前崎港	8/21 に 200 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
愛知県 名古屋港	8/25、9/3 に 500 個設置	8/28、9/5 以降に 回収	現時点ではヒアリ・アカカミアリなし
愛知県 三河港	8/15 に 60 個設置 8/18 に 140 個設置	8/18、21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
三重県 四日市港	8/21 に 200 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
京都府 舞鶴港	8/18 に 200 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
大阪府 大阪港	8/17 に 500 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
大阪府 堺泉北港	8/18 に 200 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
兵庫県 神戸港	8/17、18 に 500 個設置	8/21、22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
和歌山県 和歌山下津港	8/22 に 100 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
鳥取県・島根県 境港	8/20 に 200 個設置	8/27 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
島根県 浜田港	8/23 に 100 個設置	8/28 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
岡山県 水島港	8/19 に 200 個設置	8/22、23 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
広島県 広島港	8/16、20 に 200 個設置	8/23 に回収	ヒアリを確認
広島県 福山港	8/20 に 200 個設置	8/24、25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
広島県 大竹港	8/21 に 100 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
広島県 呉港	8/18 に 100 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山口県 下関港	8/20 に 200 個設置	8/27 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山口県 徳山下松港	8/20 に 200 個設置	8/27 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山口県 岩国港	8/27 に 200 個設置	8/30 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山口県 三田尻中関港	8/18 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
山口県 宇部港	8/23 に 100 個設置	8/29 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
徳島県 徳島小松島港	8/21 に 100 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
香川県 高松港	8/22 に 200 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
愛媛県 松山港	8/21 に 200 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
愛媛県 三島川之江港	8/25 に 200 個設置	8/28 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
愛媛県 今治港	8/21 に 100 個設置	8/24 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし
高知県 高知港	8/22 に 100 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリなし

福岡県 北九州港	8/23、24、25 に 500 個設置	8/29、30 に回 収	ヒアリ・アカカミアリ なし
福岡県 博多港	8/18 に 500 個設置	8/25 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
福岡県 三池港	8/15 に 100 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
佐賀県 伊万里港	8/17 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
長崎県 長崎港	8/18 に 100 個設置	8/23 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
熊本県 八代港	8/16、17 に 100 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
熊本県 熊本港	8/17 に 100 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
大分県 大分港	8/9 に 200 個設置	8/16 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
宮崎県 細島港	8/10 に 200 個設置	8/17 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
宮崎県 油津港	8/10 に 100 個設置	8/16 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
鹿児島県 鹿児島港	8/18 に 100 個設置	8/23 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
鹿児島県 志布志港	8/17、18 に 200 個設置	8/23 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
鹿児島県 川内港	8/18、19 に 200 個設置	8/23 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
沖縄県 那覇港	8/18 に 200 個設置	8/21 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
沖縄県 平良港	8/17 に 100 個設置	8/20 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし
沖縄県 石垣港	8/19 に 100 個設置	8/22 に回収	ヒアリ・アカカミアリ なし

注) トラップの設置数は概数です。

4. 2回目以降の調査の予定

2回目の調査は9月上旬より、3回目の調査は10月上旬ごろより、順次実施する予定です。本調査においてヒアリが確認された場合には、速やかに結果を公表します。また、2回目、3回目の調査が終了した段階でそれぞれ結果の公表を予定しています。

中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する港湾について

東京、横浜、川崎、名古屋、四日市、大阪、神戸、下関、北九州、
博多、苫小牧、室蘭、小樽、釧路、石狩湾新、函館、八戸、大船渡、
釜石、仙台塩釜、秋田、酒田、小名浜、茨城、鹿島、千葉、新潟、
直江津、伏木富山、金沢、敦賀、清水、御前崎、三河、舞鶴、
堺泉北、和歌山下津、境、浜田、水島、福山、広島、呉、徳山下松、
大竹、岩国、宇部、三田尻中関、徳島小松島、高松、松山、今治、
三島川之江、高知、伊万里、長崎、三池、八代、熊本、大分、細島、
油津、鹿児島、川内、志布志、那覇、平良、石垣 計68港